

平成28年度 事業報告書

公益社団法人 葛城市シルバー人材センター

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

概要

平成28年度の事業収益については、請負・委任形態による受託事業契約金額は前年度に比べ増額となりましたが、その内訳をみると材料費等（原材料費、消耗品代、残材処分に要する手数料等）及び事務費の増加によるものでした。これは適正就業を進めたことによるものですが、請負事業の区分基準として受託者は自己の負担により準備・調達した材料、資材、機械、器材により業務を処理する必要があるとなっています。その調達に係る費用を請負代金に反映させたことによる結果です。

一方、受注件数、配分金額については減少となりました。個人・家庭からの剪定・除草業務の減数によるものですが、お客様離れではなく、会員の加齢による体力・健康面での不安、希望する職域の移り変わりによるなど、請負で体力を使って就業できる会員が減り受注できなかつたことが影響したものと考えます。会員はセンターの根幹を成すもので、特にこのような会員数減少等への対策は急務であり、一人一会員入会活動の推進や後輩への知識・技能伝承など、会員協力のもとセンター全体で取り組むべき重要課題です。

そのような中、シルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）では登録派遣会員数も増え、地域に密着した派遣として葛城市様及び企業様等の要望に対応できたことによって、順調に派遣先数、契約金額、就業延人員を伸ばすことが出来ました。

平成28年4月には、シルバー人材センターの「臨時的」・「短期的」・「軽易」という業務範囲限定の要件緩和（県知事が業務拡大に係る業種及び職種を指定した場合、派遣と職業紹介に限り週40時間を上限とする業務を会員に提供できる。）が盛り込まれた改正高齢法が施行され、また派遣期間3年の制限が60歳以上の労働者は対象外となったことなど、シルバー人材センターの会員が生涯現役で活躍し続けられる社会環境が整えられ、これらの特例措置を活用することで地域社会からの要望に応じていけるよう会員一人ひとりが信頼され期待されるシルバー人材センターづくりを目指しました。

その他、お客様や会員からのご理解とご協力を得て、安全・適正就業対策の推進に取り組むとともに、会費や事務費率の改定などで自主財源の確保に努めました。

個別の事業実績及び実施状況は次のとおりです。

1. 正会員数の状況

(平成29年3月31日現在)

項目		男性(人)	女性(人)	合計(人)
登録会員数		146	59	205
年齢階層別	64歳以下	9	2	11
	65～69歳	42	18	60
	70～74歳	47	21	68
	75歳以上	48	18	66
平均年齢		72.2歳	72.4歳	72.2歳
年度中の入会*		15	8	23
年度中の退会*		27	14	41
前年度末日会員数		158	65	223

*入会動機：生きがい、社会参加、時間的余裕、経済的理由等

*退会理由：病気(本人)、加齢、家庭の事情(介護等)等

2. 受託事業及びシルバー派遣事業の実績

(1) 受託事業

センターが発注者から直接受注し、請負・委任形態により就業する。

表：受託事業実績

項目	実績	前年比
受注件数	1,240件	92.9%
契約金額	97,259,946円	102.7%
配分金	83,945,080円	98.8%
材料費等	7,841,437円	175.3%
事務費	5,473,429円	104.5%
就業延人員	18,468人	98.5%
就業実人員*	215人	97.3%
就業率*	100.0%	100.9%

* 就業実人員及び就業率：就業実人員には平成28年度内に退会した会員を含む。

就業率の計算上(就業実人員÷年度末会員数)100%を超えるので便宜上100%と記す。

表：公共・民間の別

項目	公共事業	民間事業
契約金額	56,348,579円	40,911,367円
公民比率(契約金額比)	57.9%	42.1%
受注件数	63件	1,177件

(2) シルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）

請負・委任になじまない仕事は、派遣元事業主の奈良県シルバー人材センター協議会と派遣先との派遣契約に基づき、実施事業所（葛城市事務所）である当センターの会員が派遣労働会員として就業する。

表：シルバー派遣事業実績

項目	実績	前年比
受注件数（派遣先数）	10件	125.0%
派遣料金（契約金額）	6,617,914円	110.8%
賃金	5,161,300円	110.7%
派遣手数料等	1,456,614円	106.9%
労働者派遣事業等受託収益*	522,141円	111.0%
就業延人員	2,056人	111.9%

* 労働者派遣事業等受託収益：派遣先から受け取る派遣料金のうち派遣手数料等を事務分担により奈良県シルバー人材センター協議会と折半したもの。

表：公共・民間の別

項目	公共事業	民間事業
派遣料金（契約金額）	2,015,756円	4,602,158円
公民比率（派遣料金比）	30.5%	69.5%
受注件数（派遣先数）	2件	8件

表：登録派遣会員数

項目	男性（人）	女性（人）	合計（人）	前年比
登録派遣会員数	44	28	72	112.5%

3. シルバー人材センター事業（高齢者就業機会確保事業）の実施状況

(1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

少子高齢化に伴い今後、労働力の大幅な減少が見込まれるなか、現役世代の雇用環境向上のため、シルバー人材センターにおける育児分野、人手不足分野等での就業機会、また本来の受託事業の就業機会確保に努めた。

① 会員の拡大

ホームページによるセンターの活動内容の紹介、葛城市広報誌への会員募集記事掲載並びに会員募集リーフレットを作成し登録会員が少ない地域を中心に各戸に配布した。また、口コミによる入会活動をするなど会員数の拡大に取り組んだ。しかしながら、当センター会員の年齢階層では高齢化が著しく、今年度末は例年より本人病気、加齢の理由での退会が多く、結果、昨年度を下回る会員数となった。

② 就業機会の拡大

会員の技能、年齢、健康状態、現場の安全面、事故リスク、事業の目的等を考慮し、会員と事務局職員により就業先の確保・開拓を行った。また、過去の受注履歴をもとに発注依頼文書を送付することで、既存顧客の繋ぎ止めに努めた。

特にシルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）においては、育児支援関連業務や介護関連業務などの就業を継続することにより、女性の社会進出を後押しするとともに、女性を含め働く現役世代が安心して働けるよう下支えを行うことができた。また、地域に密着した派遣として中小企業等からの受注を得た。

③ 就業に関する連絡や相談

④ 教育訓練事業として、派遣労働会員を対象に入職時の訓練（派遣のしくみ）及び1年以上の雇用見込みのある者の訓練を実施

月日	内容(1年以上の雇用見込みのある者の訓練)	参加人数
3月9日 ～ 3月14日 (4日間)	学童保育派遣会員教育訓練（3時間／人） ・ 保育のこころがまえ ・ 子どもの発達 ・ 学年別子どもの特徴・接し方 ・ 子どもの遊び 講師：株式会社ニチイ学館奈良支店 保育士	会員15人 ※1年以上の雇用見込みのある者を対象

⑤ 地域の高年齢者に関する調査の実施

月日	内容	調査対象
3月3日	シルバー人材センターに対する意識調査 ・ ホームセンター、スーパーマーケットの出入口で、来店者に対しアンケートの記入声掛け・回収、集計、分析を行う。 <主な調査内容> ・ シルバー人材センターに対するイメージ及び認知度 ・ 入会の有無、入会の意志及び入会していない理由 委託先：株式会社メディアフラッグ	50歳～79歳の地域住民 サンプル数 150人 男性：57人 女性：93人

(2) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の趣旨の周知を図り、事業の発展・拡大及び会員の入会促進を図るために普及啓発活動を実施した。

① ボランティア活動

シルバー人材センター法制化30周年記念事業（平成28年度「シル

バー人材センター事業普及啓発促進月間)」として、平成28年10月15日に近鉄新庄駅前ロータリー及び市内幹線道路周辺にて、会員、事務局職員及び葛城市関係職員の計51名による清掃・除草のボランティア活動を行い、シルバー人材センター事業の普及啓発に努めた。

また、この活動は市広報誌「かつらぎ」H28.12月号に掲載された。

② 普及啓発イベントへの参加

奈良県シルバー人材センター協議会主催の普及啓発イベント「第1回シルバーフェスタ in なら」に参加した。県下のシルバー人材センターが一堂に会し、パネル展示や即売会などを通じて各々のセンター事業をアピールした。当日は、舞の海秀平氏の講演もあり多数の来場者が来られ、イベントは盛大に催された。

また、この活動は市広報誌「かつらぎ」H29.5月号に掲載された。

③ ホームページの運営

事業の紹介、新入会員の募集、シルバー人材センターの就業形態・仕組みなどを住民や企業に知ってもらうため、わかりやすさ、親しみやすさを基本にホームページを運営している。

また、事業計画・事業報告、予算・決算に関する計算書類等を掲載し情報の公開にも努めた。

(3) 安全・適正就業対策推進事業

① 安全就業

「安全はすべてに優先する」を念頭に、事故が起こることなく就業ができるよう講習会の開催、研修会への参加や資料提供などを通じて安全意識の啓発に努めた。

月日	内容	参加人数
7月19日	安全・適正就業委員会開催 ・活動内容の説明 ・活動予定の確認 ・就業現場への巡回指導実施	理事4人 会員3人 事務局2人
7月26日	奈良県シルバー人材センター協議会主催による安全・適正就業対策研修会への出席 ～高齢者のための交通安全について～ 講師：奈良県安全・安心まちづくり推進課長 <事例発表> ・大和高田市シルバー人材センター ・五條市シルバー人材センター	事務局1人

1月26日	奈良県シルバー人材センター協議会主催による安全・適正就業担当者会議への出席 ・安全・適正就業対策パトロール状況報告 ・全シ協安全・適正就業指導員会議の報告	理事長 事務局長
随時	安全就業対策パトロールの実施	事務局 20回
随時	安全就業啓発情報の提供（配分金明細書同封）	2回

② 適正就業

契約書等の自主点検実施、適正就業ガイドラインやパンフレットを利用した会員や顧客への適正就業の重要性の周知、施主とセンターが協議・協力し改善に向けた取り組みを行った。

表：パンフレットを利用した研修・周知状況

対象者	件数
役職員	14
会員	236
発注者（企業等、個人家庭）	408

4. 組織関係の一般事業の実施状況

(1) 総会、理事会等の会議の開催

① 総会

平成28年度 定時総会〔平成28年5月27日(金)〕

- 議事
- ・平成27年度事業報告書の件
 - ・平成27年度収支決算報告書及び監事監査報告の件
 - ・会費規程の一部改正の件
 - ・理事及び監事の選任の件

② 理事会

平成28年度 第1回通常理事会〔平成28年5月12日(木)〕

- 議事
- ・平成27年度事業報告書の件
 - ・平成27年度収支決算報告書及び監事監査報告の件
 - ・平成28年度定時総会の招集手続等の件
 - ・入会希望者の承認の件

平成28年度 第2回通常理事会〔平成28年10月27日(木)〕

- 議事
- ・平成28年度収支補正予算（第1号）の件
 - ・事務費等の改正の件
 - ・入会希望者の承認の件
 - ・理事長（代表理事）の選定の件

報告

- ・代表理事の職務執行状況報告

平成28年度 第3回通常理事会〔平成29年3月27日(月)〕

議事 ・平成28年度収支補正予算(第2号)の件

※以下、書面決議による承認(平成29年3月30日)

- ・職員給与規程の一部改正の件
- ・平成29年度事業計画書の件
- ・平成29年度収支予算書の件
- ・入会希望者の承認の件

③ 理事会の書面決議

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成28年5月2日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成28年6月1日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成28年7月1日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成28年8月1日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成28年9月1日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成28年10月1日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成28年12月1日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成29年1月4日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成29年2月1日〕

議事 ・入会希望者の承認の件〔平成29年3月1日〕

④ 定期監査

平成28年度 決算監査〔平成28年5月9日(月)〕

- ・平成27年度事業報告、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査実施
- ・監事監査報告書作成

(2) 事務処理における研修会、説明会及び指導等

奈良県シルバー人材センター協議会等主催による研修会、説明会に出席し、指導を受け事業運営の適正な事務処理に努めた。

- ・全国シルバー人材センター事業協会職業紹介責任者講習の受講
- ・近畿シルバー人材センター連絡協議会定時総会及び管内役員研修会
- ・奈良県シルバー人材センター協議会定時総会
- ・安全・適正就業対策研修会、安全・適正就業担当者会議
- ・奈良県シルバー人材センター協議会による定期指導
- ・役職員研修会(会員拡大等について)
- ・シルバー人材センターの業務拡大(高齢法第39条)に係る説明会
- ・全国シルバー人材センター事業協会による特別指導(労働者派遣事業の推進について)
- ・配分金収入に対する所得税法の取扱いについて
- ・会計経理担当者研修
- ・派遣事業実務担当者研修